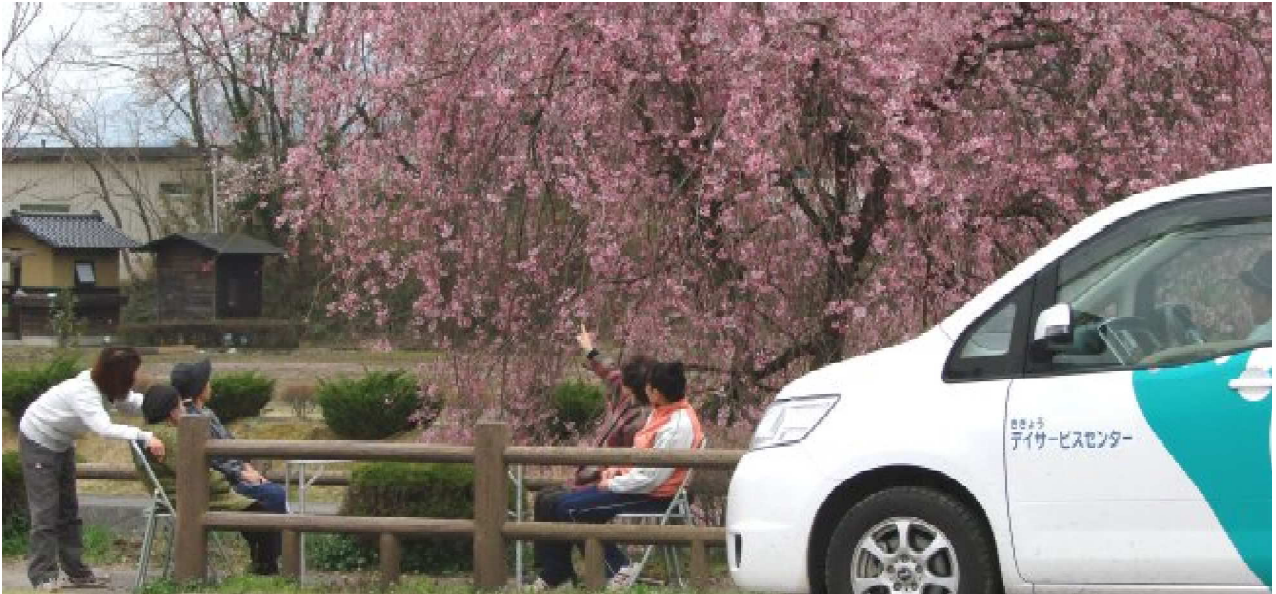




ききょう便り

平成22年 春号(第21号)



(みなかみ町のしだれ桜)

桜花の縁^{えにし}

理事 宮下 桂一

母が脳梗塞で倒れて死の淵から生還した時には、重い後遺症が残り、僅かに左手の指が動くだけでした。あまりにも急な事で、私も家族も母の突然の病気に対して介護の知識も心構えもなく、戸惑いと不安の中で施設を紹介してもらい、入所させていただいたことが私とききょうの里との出会いでした。

ききょうの里で母は十年近くお世話してもらいましたが、入所当初から職員の皆様が熱心に介護とリハビリにあたって下さり、一ヶ月少々に寝たきりになっていた母が車椅子に座れるようになり、運動機能が僅かに残った左手でスプーンを持ち、食事を自分の口に運んだ時には本当に感動しました。生涯忘れられない記憶で、今でも思い出す度に感謝の気持ちでいっぱいになります。

桜のこの季節になると、ききょうの里の行事で青空の沼田公園の満開の桜の中を、父と交代で母の乗った車椅子を押して花見をしたことを思い出します。

人と人、人と土地、様々な繋がりが社会を構成しています。地域社会が私の子供時代のような、近所付き合い等ぬくもりのある関係がとても薄くなっていて、人に対して無関心で、高齢者を思いやる施設も仕組みも不十分に感じます。これから高齢社会が拡大していく中で、特別養護老人ホーム等の介護施設は更に重要になります。

職員の皆様が丁寧で親切な介護をして下さるのを母を通して見させていただき、入所者の家族として本当にありがたく思いました。

ききょうの里が、入所者や家族の方々の方が安心して憩える所であり続けられますように、微力ながら応援していきたいと思えます。



社会福祉法人 桔梗会

特別養護老人ホームききょうの里
ききょうの里短期入所生活介護事業所
ききょうデイサービスセンター
ききょうの里居宅介護支援事業所
沼田市在宅介護支援センターききょう

ききょうデイサービスセンター岡谷
ききょうヘルパーステーション

〒 378-0002

群馬県沼田市横塚町 957 番地 2

TEL 0278 - 23 - 8831

FAX 0278 - 23 - 8832

〒 378-0061

群馬県沼田市岡谷町 687 番地

TEL 0278 - 23 - 8861

FAX 0278 - 23 - 8852

フォトアルバム(行事紹介)



ひな祭り
おひな様のように
やさしい笑顔ですね。



節分は、ききょうの里でも
賑やかに行われました。



鬼退治の後は仲よく
「はいポーズ！」



全員でひとつの作品を書き上げました。



ひな祭り誕生会
プレゼントと慰問で
大満足。



お見事な
書きっぷりでした



担当場所を
気持ちをこめて
書き上げます。



..慰問.. ありがとうございます



白沢ハーモニカクラブ様

フラダンス愛好会様



川場つくしの会様



☆☆お花見☆☆



生まれて 103 回目の
桜を眺めながら...
お得意の敬礼もバッチリ
決まっています。



沼田公園の鐘と桜を
バックに、みんな揃って
はい チーズ！

花より団子
美味しいものには
つい手が出ちゃい
ますよね！でも、
食べた後はちゃんと
桜も見ましたよ。



ご家族と一緒にとても
すてきな笑顔です。
春って自然に笑顔に
なれますよね。



◆◆◆◆◆今年度の目標が決まりました◆◆◆◆◆

☆大空グループ 「外出や行事を通して、楽しみや生きがいを引き出していけるように
～利用者様の想いを大切に～」

☆大地グループ 「笑顔でその人らしく幸せな生活が送れるよう援助する。」「利用者様の
声を聴き、残存機能を引き出すことに努め、諦めない援助を実践する。」

この目標に沿って、今年一年が充実したものになるように、達成できるように取り組んで参りますので、ご家族の皆様や地域の方々のご協力をよろしくお願ひします。

早速、4月19日に沼田公園へお花見に出かけてきました。当日は、半袖でも暑いくらい天候に恵まれ、ほぼ満開の桜を見ることができました。桜の花を見るなり、利用者様は「今年も桜が見られて良かった」と、とても嬉しそうに話されておりました。

利用者様を見てみると、春は気分まで晴れやかになり、自然に笑顔になれる、そして元気になれる魔法の季節なんだと改めて思いました。四季がある日本は本当に恵まれていると思います。

今年も、四季にちなんだ外出行事やレクリエーションを通して、利用者様が元気で過ごせるような関わりができたらいなと思っています。(ユニット型)



ききょうの里では、感染症対策の徹底に日々努めておりますが、今年の冬は急性胃腸炎症状の発症が散発的に数件発生しました。幸いにも発症者の重篤化もなく軽快し、皆以前の笑顔のある生活を取り戻しております。

発症が見込まれる時期を目前に、施設内において全職員を対象とした講習会が行われ、そこに参加したこともあって、発症の疑いのあった1例目から有効な予防策に則った行動を取ることができました。一方では、発症者に対して速やかな医療的対応を行い、重症化の防止に努めました。集団的発症を防ぐには、とにかく感染経路を絶つことが最も重要です。具体的には、外部からの面会者への一定の制限、職員の手洗い・うがい・マスク着用などの衛生管理、職員の体調不良者に対する勤務調整、有効な薬剤での環境衛生管理、発症者に対する適切な医療処置、発症者が発生した場合の有効な防護方法などに取り組みました。その成果があったのか、発症者が増大する事態には至りませんでしたので、ホッと胸を撫で下ろしています。

私たちは今回の事例を忘れることなく、今後も知識の習得と行動力の向上に一層の努力をしていきたいと思っています。皆様のご協力をよろしくお願ひいたします。(看護係)



今年度ききょうの里(従来型)では、毎月第3日曜日に誕生会として、行事食を提供していくことになりました。

昼食の「箱膳」は、幕の内風弁当箱に季節の食材を取り入れた料理を盛りつけます。普段と違った器に盛り付けられた料理は一層引き立ち、「今日は何の日?」とよく声をかけられます。「〇〇の日ですよ。」と応じることから会話も弾み、また楽しそうに食事をされている姿を見るととても嬉しく思います。

箱膳は、赤飯などのご飯類を花形や扇形にかたどったり、散らし寿司にして、利用者様の大好きな刺身・天ぷら・焼き魚等に彩りのフルーツやデザートを組み合わせています。また、器ごと弁当箱に盛り付けられる食器を購入し、色々アレンジ出来るようになりました。行事食の日は利用者様の食欲も増すようで、料理の見た目の大切さを痛感させられます。ちなみに4月のメニューは、桜ご飯・天ぷら・筍のごま味噌煮・お浸し・漬け物・いちご・あさり汁でした。毎日の食事も、味付けはもちろん大切ですが、彩りや盛り付けにも気を配っていきたいと思います。

利用者様の食事状況を把握しながら、体調や嗜好等に臨機応変に対応して、心から「美味しい」と言ってもらえるような食事を真心込めて提供していきます。(給食係)

ホットな話題

パンフレットコンテストで優秀賞を頂きました

群馬県老人福祉施設協議会主催の「第2回広報コンテスト」のパンフレット部門において、優秀賞を受賞しました。

写真や表紙の絵をはじめ、モデルも職員や利用者様をお願いして撮影した職員手作りのパンフレットで受賞することができ大変嬉しく思います。

ききょうの里にお越しの際は、是非手にとってご覧下さい。(総務)



職員紹介



介護職員
宮野入 豊

この職に就いて

私がききょうの里に就職して、5月で早8年が経ちました。

私は介護の学校は出ておらず、介護の知識や技術に自信がありませんでした。職場の先輩や利用者の皆様にご迷惑をお掛けしてしまうのではないかと、とても不安でした。しかし、職場の先輩からは介護の基本から一つひとつ丁寧に指導していただき、また利用者の皆様からは、あたたかいお言葉や笑顔をいただき未熟ながら何とか頑張ってきました。いつしか不安もなくなり、仕事の楽しさを知る事ができました。私は、人生の大先輩である利用者の皆様と関わる事が出来るこの仕事は、とても貴重な事であり、やりがいのある仕事だと感じています。

私は現在、特養の従来型に勤務していますが、様々な利用者様がいる中で、一人ひとりに合ったケアを提供するためには、どう関わっていけば良いのかを日々考えながら仕事をするようにしています。利用者の皆様のさりげない「ありがとう」のひとつことや笑顔をいただくと、この仕事をしていて良かったとつくづく感じます。

私はこれからも、施設の理念である「利用者様の幸せ」を基に利用者の皆様と関わらせていただき、また自己研磨していきたいと思っています。

ケアマネ

一口メモ

転倒予防には「ドア向き枕」

布団を敷くとき「北向き枕」にこだわる派も多いですが、共通した心理として、なんだか～？出入り口の方に足を向けて床を延べたくなります。

しか～し！ 出入り口に足を向けていると、夜間トイレに立つとき、

- ①掛け布団をめくる
- ②立ち上がる
- ③布団の足元にたつ

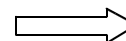
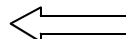
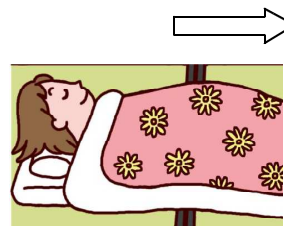
その時！ 布団の裾が足に絡まるのであります。

※ドアの方に頭を向けていれば、

- ①掛け布団をめくる
- ②ゴロンと畳に出て四つ這いになる
- ③立ち上がる
- ④そのままドア＝トイレに向かって進む。

⇒転倒しない！

(⇒コタツ掛け布団の四隅も要注意。床に散乱した広告紙も滑りますヨ！)



☆☆今後の予定☆☆

☆ききょうデイサービスセンター

- 5月 外食行事(中旬)
- 6月 誕生会(中旬)
うどん作り(下旬)
- 7月 映画鑑賞会(上旬)



☆ききょうの里(従来型) ☆ユニット型

- 5月 母の日(上旬)
- 6月 新緑ドライブ(中旬)
父の日(中旬)
- 7月 ききょうの里夏祭り(中旬)



☆ききょうデイサービスセンター岡谷

- 5月 公園ミニ遠足(上旬)
田植え(下旬)
- 6月 手作りおやつ・柏餅(上旬)
- 7月 七夕そうめん(上旬)



◇◇編集後記◇◇

就職や進学、職場の異動等、春は新しい生活の始まりでもあります。慣れない生活で疲れがちになりますね。

「春眠暁を覚えず」といいますが、春の睡眠は本当に心地良いものです。よく眠ることは健康を保つ為にも大切なことです。

心と体の疲れを持ち越さないようにしっかりと睡眠をとり、体調管理して行きたいと思っております。

